



SANKO INDUSTRIES CO., LTD.

TITAN

FULL-BODY HARNESS

RIH-C

CE 2777

EN358:2018 / EN361:2002
EN813:2008

厚生労働省
「墜落制止用器具の規格」

フルハーネス型

**RESCUE
WORK POSITIONING
FALL ARREST**



RESCUE WORK POSITIONING FALL ARREST

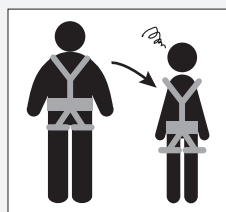
動きと着心地に差が出る

日本人の体格に合わせた設計

海外の製品は、欧米人の体格に合わせたものが多く、日本人が着た際には、ベルトが長い他、特にパッドのサイズが大きいたることがあります。

RH-C 型は、日本人の体格に最適なベルトの長さやパッドのサイズ感で設計を行っており、動きやすさやフィット感が違います。

海外の製品



RH-C



軽やかに動ける



動きやすさを追求

開発に当たり、試行錯誤を重ねたベルトの取り回しや各部のピッチ、身体の動きに合わせてしなやかにフィットするベルトが使用者にストレスのない自在な身体の動きや安定した作業姿勢をもたらします。

アルミ製の軽量パーツ

D リングやワンタッチバックル、カラビナは、アルミ合金製の軽量仕上げ。この種のハーネスとしてはトップクラスの軽量モデルです。



使い心地を高める

快適なロープアクセス

②のアタッチメントポイントを使用して吊り下がった際の身体に掛かる負荷を重視。適度なかさや幅広のパッドを、ウエストベルトとレッグループ・ショルダーベルトに配置し、身体に掛かる負荷を考慮しています。

また、②の取り付け部分はベルトを2重にし、擦れによる摩耗対策を施しています。

- ショルダーベルト & ショルダーパッドは左右のピッチを広く取り、首周りのスペースを確保しました。腹部のアタッチメントポイントに向かってベルトが引っ張られた際にも首に当たりにくくなります。
- レッグループは腿の内側に当たるベルトを折り返して細くしており、擦れにくくなっています。



サイドのアタッチメントポイント



両腰のアタッチメントポイントを使用しない場合は、後方に向かって倒しておくことができるので、思わぬ引っ掛けを防ぐことができます。

伸縮性のベルトリテイナー



調整後の余ったベルトを、邪魔にならないように固定しておくことができます。ベルトの調整箇所全てに設けています。

新しい選択肢

NEW ANSWERS

RH-C

CE 2777

EN358:2018 / EN361:2002
EN813:2008

厚生労働省
「墜落制止用器具の規格」

フルハーネス型

CEマーク・・・EU(欧州連合)の法律が定める、使用者の安全や健康、環境の保護などを規定した必須要求事項を満足していることを示すマークです。

様々なシーンで活躍できる

●用途に応じたアタッチメントポイント

接続にあたっては、有効径が13mm以上のコネクタをご使用ください。

アタッチメントポイント

様々な用途に適したアタッチメントポイントを設けているので、ロープアクセスを主とするレスキュー活動はもちろん、柱上作業でのワークポジショニングや、墜落制止を目的とした一般的な高所作業においてもご使用いただけます。

① 墜落制止用 EN361:2002

ランヤード等を接続し墜落制止を目的として使用します。胸と背中に設けてあり、墜落制止用であることを示す「A」のタグを取り付けています。



胸



背中

② シットハーネス用 EN813:2008

昇降器やロープ等を接続し主にロープアクセスを目的として使用します。アッセンダー等を取り付けるためのコネクタは、ベルト側に接続することもできます。



コネクタ→

③ ワークポジショニング用 EN358:2018

U字つりによるワークポジショニングに使用します。ウエストベルトの側面、左右に設けています。



右腰/前→



←前/左腰



front view

④ チェストアッセンダー 接続用ストラップ

使用しない場合は取り外せます。

裏側から見たイメージ



接続例

⑤ 自動で閉じるツイストロックカラビナ

チェスト部とシット部をつなぐ軽量アルミ製カラビナです。



スクリューをひねって開口、手を放すと自動でロックします。

EN362:2004

本製品は「シット部」または「チェスト部」だけでの使用はできません。

rear view



ベルトの調整可能箇所

- ⑥ ショルダーベルト ⑦ ウエストベルト(右腰)
- ⑧ ウエストベルト(左腰) ⑨ ボトムベルト
- ⑩ バックベルト ⑪ レッグループ

様々な体格にフィットさせるため、ポイントとなる部位にベルトの調整箇所を設けています。⑧～⑩の調整は、プレートタイプのバックルを採用しており、ベルトを引っ張るだけで締め付けを行うことができるシンプルな方式を採用しています。緩める場合にはバックルを引き起こします。



⑫ ギアループ

カラビナ等、各種ツールの携行に便利なループをウエストベルトの3ヶ所に。



最大使用荷重

1ヶ所あたり 10kg

快適な装着感

- 肩、腰、腿の快適なクッションパッド
- ワンタッチバックルでスピード着脱
- 細かなベルトの調整ができ身体に馴染む

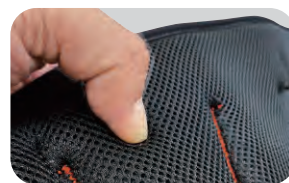
クッションパッド

厚すぎず、柔らかすぎない適度な厚みとクッション性を備えたパッドは身体に掛かる負荷を軽減しホールド力を高めます。身体に触れる面に「Air mesh」を採用。肌触りはもとより通気性も確保しています。

⑬ ショルダーパッド



⑭ ウエストパッド



⑮ レッグパッド



ワンタッチバックル

⑯ ショルダーベルト

素早い着脱を可能にするワンタッチバックルをショルダーストラップの右肩に装備しています。バックルを外せばヘルメットを着用した状態での着脱もスムーズに行なえます。



⑰ ウエストベルト

ウエストベルトの右腰にワンタッチバックルを装備しています。地面にハーネスを落とすことなく着脱することができ、大切なハーネスを汚すこともありません。



⑱ レッグループ

レッグループ部のバックルは左右の色を変え、付け間違いに気付きやすい工夫がなされています。



適合規格

EN規格・・・ EU(欧州連合)地域における統一規格として制定される規格の総称です。

EN361：2002 (墜落制止用フルハーネスに関する EN 規格)
EN813：2008 (シットハーネスに関する EN 規格)
EN358：2018 (ワークポジショニングに関する EN 規格)

墜落制止用器具の規格

フルハーネス型 墜落制止用器具

スペック

RH-C-ML型

ベルト：幅40mm / 45mm ポリエステル
ワンタッチバックル：アルミ合金
プレートバックル：スチール
アタッチメントポイント(Dリング)：アルミ合金
パッド：ポリエステル
ギアループ：ポリエステル(PVCパイピング)
重量：約2,240g

付属品

スタッフバッグが付属

携行や保管に便利なバッグに梱包してお手元にお届けします。



使用可能な質量

130kg

体重と装備を含めた重量が130kg以下であることをご確認ください。

サイズ

M-L サイズ

身長が160cm～180cmの範囲で、標準的な体重の方に適合します。

M-L より小さい、または大きいサイズにつきましては、お問い合わせください。

調整可能なベルトの長さ

ウエストベルト：760～1,100mm レッグループ：490～800mm

フルハーネス型用ランヤード & フックキーパー

墜落制止用ランヤード [使用可能な質量 130kg] 墜落制止に用いるランヤードは、必ず①のアタッチメントポイント(Dリング)に接続してください。接続にあたっては、有効径が13mm以上のコネクタ(カラビナ等)が付いたランヤードをご使用ください。

FHL2-STBL-130型

タイプ1
ストラップ



重量：約460g

ストラップ：ナイロン 長さ：約1,700mm
幅：18mm コネクタ：アルミカラビナ(AOC型) x 2

FHL3-DR-130型

タイプ1
ダイナミックロープ



重量：約490g

ダイナミックロープ：ナイロン 長さ：約1,700mm
直径：10mm コネクタ：アルミカラビナ(AOC型) x 2

Safety Checker



HL-R-130型共通

スマホで

Safety Checker

落下距離を自動で計算
判定機能も備えたツール

HL2-ZB-UJ-130型

タイプ2
伸縮ストラップ



重量：約1,120g

伸縮ストラップ：ゴム入りポリエステル2重被覆(ブラック) 長さ：約1,650mm (ストラップ収縮時 約1,250mm) 幅：約38mm
ショックアブソーバ：第二種 D環側コネクタ：アルミカラビナ(ADT型)

★タイプ2ランヤードは、使用上の安全確保のための確認事項がございます。

HL2-ZCW-UJ-130型



重量：約1,850g

Safety Checker



HL-ZB-UJ-130型

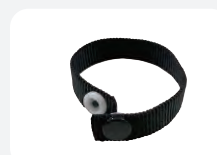
フックキーパー (休止フック掛け) 取付例・・・ ショルダーベルトに装着(縫製箇所の直上)

40PHK型 樹脂製



絶妙のカーブが
フックの先端を
捉えます。

HPB型 幅：10mmベルト ホック式



ホック式なので
付け外しも簡単。



サンコー株式会社

<http://www.sanko-titan.co.jp/>

本社・本社工場	〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高1丁目14番7号	TEL.06-6394-3541(代) FAX.06-6395-0041
東京支店	〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目25番5号	TEL.03-3352-5404 FAX.03-3350-5320
北海道営業所	〒003-0813 北海道札幌市白石区菊水上町三條3丁目52番18-2	TEL.011-832-0145 FAX.011-832-7895
東北営業所	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目1番8号	TEL.022-797-9860 FAX.022-797-9851
名古屋営業所	〒456-0056 愛知県名古屋市熱田区三番町22番15号	TEL.052-653-5770 FAX.052-653-5810
九州営業所	〒814-0164 福岡県福岡市早良区賀茂4丁目6番28号	TEL.092-873-0392 FAX.092-873-0948
淀川商品センター/岡山工場		



墜落制止を目的とする製品は、誤った使い方をされますと重大な事故につながる場合があります。製品をご使用になる前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

このカタログに記載の製品以外の写真はイメージであり、実際とは異なります。
印刷のため、実際の色と異なって見える場合があります。
製品の仕様は、改良の為、予告無く変更される場合があります。

2020-11.R.40

ISO9001認証取得

サンコー株式会社 は、墜落制止用器具、墜落防止用機器の専門メーカーとして、国内で初めてISO 9001品質マネジメントシステムの認証を取得しました。



JQA-2890
本社・本社工場
岡山工場
淀川商品センター



登録事業者

サンコー株式会社 本社・本社工場

登録活動範囲

- 墜落制止用器具・墜落防止用機器・高所作業用機器・ロープ式梯子を含む緊急避難用機器の設計・開発・製造・サービス(修理・点検)
- 車両内装品・産業資材品の製造

関連事業所

岡山工場
[墜落制止用器具・車両内装品・産業資材品の製造]
淀川商品センター
[登録製品の出荷]